

共創の場形成支援プログラム
共創分野・地域共創分野 公開フォーラム

データで拓く 未来のヘルスケア社会

3/7 2025 FRI. 13:00-17:15

ベルサール新宿南口 4階 ROOM1,2
(東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11 住友不動産新宿南口ビル)

参加費 無料 定員 100名(会場参加)

参加申込 会場参加:~3/2 SUN. / オンライン参加:当日参加可能

共創の場形成支援プログラム 共創分野・地域共創分野では、第1領域を中心に、個人の健診結果をはじめとする健康情報や医療情報等といった PHR (Personal Health Record) のデータベース構築・利活用等に向けた取組が、大学、産業界、自治体等との共創により進められています。

本フォーラムでは、関連するプロジェクト(拠点)のこれまでの活動について共有しつつ、プログラム外の関係者も交えながら、データで拓くありたい未来のヘルスケア社会、そのために何をしていくのかについて議論します。

参加申込



https://zoom.us/join/zoom/register/WN_Tt-S21VCSyQ-oufb0UiQ

13:00-13:10

開会挨拶

松本 洋一郎 共創の場形成支援プログラム プログラムディレクター

13:10-13:30

話題提供

坂野 哲平 株式会社アルム 代表取締役社長 / 株式会社ディー・エヌ・エー グループエグゼクティブ

13:30-14:35

各拠点の活動状況の紹介

「みえる」からはじまる、人のつながりと自己実現を支えるエンパワーメント社会共創拠点 / 東北大学
中澤 徹 東北大学大学院 医学系研究科 眼科学分野 教授

誰もが参加し繋がることでウェルビーイングを実現する都市型ヘルスコモンズ共創拠点 / 慶應義塾大学
中村 雅也 慶應義塾大学 医学部整形外科 教授

健康を基軸とした経済発展モデルと全世代アプローチでつくる well-being 地域社会共創拠点 / 弘前大学
村下 公一 弘前大学 学長特別補佐 / 健康未来イノベーション研究機構長・教授

こころとカラダのライフデザイン共創拠点 / 北海道大学

玉腰 暁子 北海道大学大学院 医学研究院 社会医学分野 公衆衛生学教室 教授

若者の生きづらさを解消し高いウェルビーイングを実現するメタケアシティ共創拠点 / 横浜市立大学

宮崎 智之 横浜市立大学 研究・産学連携推進センター 教授

14:35-14:50

休憩

14:50-17:05

パネルディスカッション

パネルセッション1 データ利活用を目指した「データ整備」におけるチャレンジ

パネリスト 落合 孝文 渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 プロトタイプ政策研究所所長・シニアパートナー弁護士
陣崎 雅弘 慶應義塾大学 医学部放射線科学 教授
荻島 創一 東北大学 高等研究機構 未来型医療創成センター / 東北メディカル・メガバンク機構 教授
玉田 嘉紀 弘前大学大学院 医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター長・教授

モデレーター 中村 雅也 慶應義塾大学 医学部整形外科 教授

パネルセッション2 事業化に向けたデータ利活用におけるチャレンジ

パネリスト 村下 公一 弘前大学 学長特別補佐 / 健康未来イノベーション研究機構長・教授
門田 行史 自治医科大学 ヘルスエクイティ地域共創センター 副センター長

モデレーター 東 博暢 共創の場形成支援プログラム 共創分野・地域共創分野 第1領域 アドバイザー
株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 プリンシパル

パネルセッション3 データで拓く未来のヘルスケア社会に向けた新たな挑戦

パネリスト 玉腰 暁子 北海道大学大学院 医学研究院 社会医学分野 公衆衛生学教室 教授
宮崎 智之 横浜市立大学 研究・産学連携推進センター 教授

坂野 哲平 株式会社アルム 代表取締役社長 / 株式会社ディー・エヌ・エー グループエグゼクティブ
モデレーター 澤谷 由里子 共創の場形成支援プログラム 共創分野・地域共創分野 第1領域 プログラムオフィサー
名古屋商科大学 ビジネススクール 教授 / Design for All 株式会社 CEO

17:05-17:15

閉会挨拶

吉田 輝彦 共創の場形成支援プログラム 共創分野・地域共創分野 第1領域 副プログラムオフィサー
国立がん研究センター 研究支援センター センター長

《主催》 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) イノベーション拠点推進部

《お問い合わせ》 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) イノベーション拠点推進部 共創の場形成支援プログラム担当 / E-mail : platform@jst.go.jp

